

ナットウエスト・マーケッツ Plc 財務ハイライト 2023年第3四半期



2023年第3四半期のハイライト¹

ナットウエスト・マーケッツでは、当社が持つ強みに引き続き焦点を充て、刻々と変化する顧客の金融ニーズへのサポートとリスク対応ソリューションを提供している。ナットウエストグループが手掛けるコマース&インスティテューショナル事業を担う一角として、グループ内コネクションの一層の強化を図り、成長機会の更なる拡大とグループ全体の顧客とのリレーションシップ深化を進めている。

財務パフォーマンス	2億1500万ポンド 総収益	2億5700万ポンド その他営業費用	(8100万ポンド) 税引前営業損失	
自己資本とレバレッジ	15.1% 普通株式等Tier1 (CET1) 自己資本比率の実績。中期目標は14%程度。	4.9% レバレッジ比率の実績。中期目標は4%以上。	31.9% 適格債務最低基準 (MREL) 比率の実績。中期目標は30%以上。	234億ポンド リスクアセット
流動性と資金調達	229% 流動性カバレッジ比率	192億ポンド 流動性ポートフォリオ	24億ポンド 公募ベンチマーク無担保シニア債年初来発行累計額	

- 2023年第3四半期の総収入は2億1500万ポンドで、同第2四半期対比で5000万ポンド増加した。自己信用調整で生じたマイナス分に一部相殺されたものの、増収の主因は与信業務拡大に伴う純金利収入の増加、および、カレンシー業務関連の収入増だった。
- 2023年第3四半期の業務費用は2億9400万ポンド。レガシー関連問題が最終局面を迎える中、問題行為・訴訟関連費用が同第2四半期対比で5300万ポンド増加。それを受けて業務費用全体では4500万ポンドの増加を見た。その他営業費用は従業員費用の軽減を主因に2023年第2四半期対比で800万ポンド減少した。
- 自己資本と流動性は強固なポジションを維持。当社の普通株式等Tier1 (CET1)は15.1%、適格債務最低基準 (MREL)は31.9%、流動性カバレッジ比率は229%だった。2023年9月30日時点でナットウエスト・マーケッツPlcの流動性ポートフォリオ残高は192億ポンド。
- 2023年9月30日時点で当社のリスクアセットは234億ポンドとなり、2023年6月30日時点の202億ポンドから増加。今四半期中の増加の主因は、リスクポジションと高金利環境の影響で、規制上のバリュー・アット・リスク (VaR) およびストレステストにおけるバリュー・アット・リスク (SVaR) がともに上昇した事を反映し、市場リスク部分が上昇したため。
- 2023年9月末までの9カ月間に発行された公募ベンチマーク債は総額24億ポンドとなった。内訳はユーロ・ミディアムタームノート (EMTN) プログラムから3種類の通貨で発行され、それぞれ15億ユーロ、2億5000万スイスフラン、5億ポンド。また、豪州ドル発行プログラムから6億豪州ドルを発行。加えて、当社ではストラクチャードノートを含むその他形式でも調達を実行した。
- サステナブル関連は引き続き好調。2021年7月から2025年度末の期間中に気候変動及びサステナビリティ関連のファイナンスと資金調達分野にナットウエストグループ全体で総額1000億ポンドを目標額²として設定しているが、当社は2023年第3四半期末時点で累計で257億ポンドを実行した。

注: (1) 期中損益はナットウエスト・マーケッツPlc連結ベース、その他の数値についてはナットウエスト・マーケッツPlc単体ベース。

(2) ネットゼロで気候変動に対処可能な経済への移行を後押しするための気候関連・サステナブル金融において当社が実行した資金調達およびファイナンスの合計額。本書で述べられるガイダンス、目標、期待、傾向は、経営陣の現時点における期待であり、今後変更される可能性がある。変更には、ナットウエストグループplcの2022年度アニュアルレポート、および、ナットウエスト・マーケッツplcの2022年度アニュアルレポートにおいて「リスク要因」として詳述された諸要因、並びに、ナットウエストグループ今上半期中間経営報告書とナットウエスト・マーケッツPlcの今上半期中間経営報告書において「リスク要因サマリー」として記載された諸要因の結果として生じる変化が含まれる。本書には1995年米国私証券訴訟改革法で定義される「将来予想に関する記述」に該当する目標、期待、傾向が含まれている。詳しくはナットウエスト・マーケッツPlcのアニュアルレポートに掲載された「将来予想に関する記述」を参照のこと。本書に含まれる「将来予想に関する記述」は本書作成日現在においてのみ有効な記述であり、当該日以降に発生した事象、状況または環境の変化によりグループの期待に変更が生じた場合でも、法的な必要性が生じない限り、その変更を反映させるために「将来予想に関する記述」を更新・改訂し公表する義務や責任を当社は負わない。

ナットウエスト・マーケットの存在意義（パーパス）

ナットウエストグループの顧客から金融市場ニーズに応えるパートナーとして選ばれる存在を目指す

ナットウエストグループ全体にスムーズに行き渡るデジタル仕様のカレンダーサービスを提供

業界屈指のディストリビューション網と商品構築の専門性に加え、気候変動/ESG関連サービスの提供能力を兼ね備え、先駆的キャピタルマーケットのプラットフォームを完備

気候変動/ESG分野に強いフォーカス、サステナブル金融の分野での受賞実績に裏付けされたイノベーション

当社のビジネス

当社の顧客層

当社はナットウエストグループの一角として、企業および機関投資家を顧客としサポートを提供している。キャピタルマーケットとリスクマネージメントの分野におけるソリューションを提供し、金融市場での顧客のニーズに応えるパートナーとしてなくてはならない存在になるべく、ナットウエストグループ内の様々な事業チームとタッグを組んで業務に取り組んでいる。

当社のオペレーション

ナットウエスト・マーケット・グループは英国にヘッドクォーターを置き、アムステルダム/ロンドン/シンガポール/スタンフォード(米国)にトレーディングハブを設置、英国/欧州連合/米国/アジアそれぞれの主要都市に営業オフィスを配置している。金融市場へは、ナットウエスト・マーケットPlc、および、ナットウエスト・マーケット・セキュリティーズInc. とナットウエスト・マーケットN.V.(NWM N.V.)を含む子会社群からアクセス可能。

当社が提供するプロダクトとソリューション

当社は、注文取引と電子取引双方のチャネルを用い、カレンダー業務と債券業務を通じて顧客の流動性管理とリスク管理をサポートする。キャピタルマーケット業務では、ファイナンス、ソリューション、アドバイザーの各サービスを包括的に提供。債券/カレンダー/キャピタルマーケットの各分野にストラテジストと商品内容の専門家を配備、顧客の事業の足場となる主要経済圏において、企業と経済に関する洞察を提供する。当社は、デジタル為替、債券、リスク管理、および国際決済オプションの事業を網羅し、業務のデジタル化と自動化にとりわけ注力している。

債券部門:

債券市場において長年築いた専門的地位を誇る当社は、英国ポンド建て、ユーロ建て、米ドル建てを主軸に、キャッシュボンド、レポ取引、金利デリバティブの商品・サービスを各種取り揃え、顧客のファイナンスとヘッジングのニーズに対応。さらに、金融機関と企業顧客の双方に、投資適格およびハイイールドの債券とローンでクレジットと流動性を提供。

カレンダー部門:

当社は為替分野で様々な賞に輝く金融機関。直物、フォワード、クロスカレンダーのオプションとスワップ取引を網羅するほか、為替プライムブローカーレッジサービスやデジタル上の為替ソリューションも手掛ける。

キャピタルマーケット部門:

当社は、顧客から真っ先にパートナーとして選ばれるべく、債券、融資、コマースペーパー、ミディアムタームノート(MTNs)、私募債といった多岐に渡るプロダクトを取り揃えてグローバル債券資本市場と顧客を繋げ、さまざまなターゲット市場で広範囲に業務を展開するほか、カスタムメイドの金融ソリューションやプライマリー融資プロダクトも提供している。

また、ESGと気候変動への取り組みとして弊社が作り上げたキャピタルマーケットのプラットフォームを用い、顧客に積極的に知見を提供、アドバイスやプロダクトを駆使して顧客サイドの気候変動/ESG戦略をサポート。

バリュー創造のドライバーとしてESGに焦点をあて、事業基盤を固める

当社による顧客へのサポートが認知され、数々の賞を受賞。

金融機関発行ミディアムタームノート(MTN)私募債部門でベストディーラー賞、企業発行私募債部門でベストディーラー賞、最先端マネーマーケットディーラー賞を受賞
2023年度CMDポータルアワード

企業向け為替部門でベスト銀行賞を受賞
2023年度ユーロマネー為替業務アワード

プライムブローカー部門最優秀賞を受賞
2023年E-FXアワード

英国ポンド建て債券業務金融機関担当部門最優秀賞、英国ポンド建てサステナブル債発行ハウス最優秀賞、負債管理活用発行体金融機関最優秀賞を受賞
2023年度グローバルキャピタル債券アワード

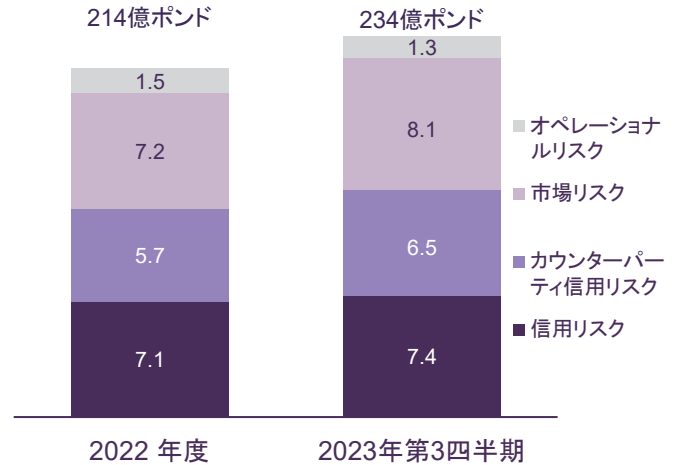
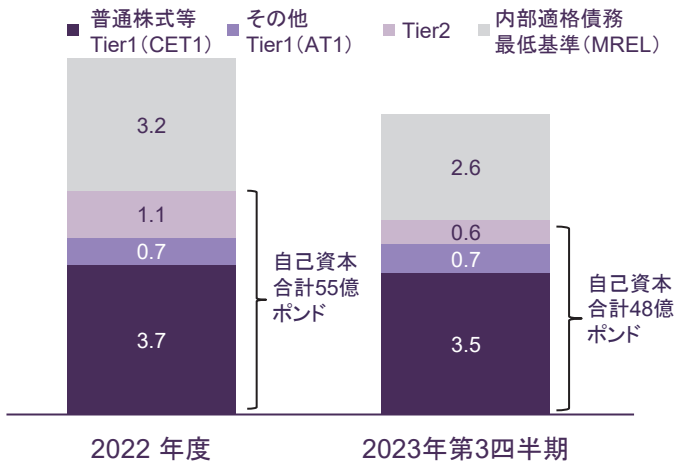
英国ポンド建て債券部門ベストマネージャー賞、ドル建て発行デイル・オブ・ザ・イヤー受賞

2023年第3四半期 業績の概要

ナットウエスト・マーケッツPlcの自己資本およびリスクアセットの状況

ナットウエスト・マーケッツPlcの規制自己資本および適格債務最低基準(MREL)の内訳(10億ポンド)³

ナットウエスト・マーケッツPlcのリスクアセット(10億ポンド)



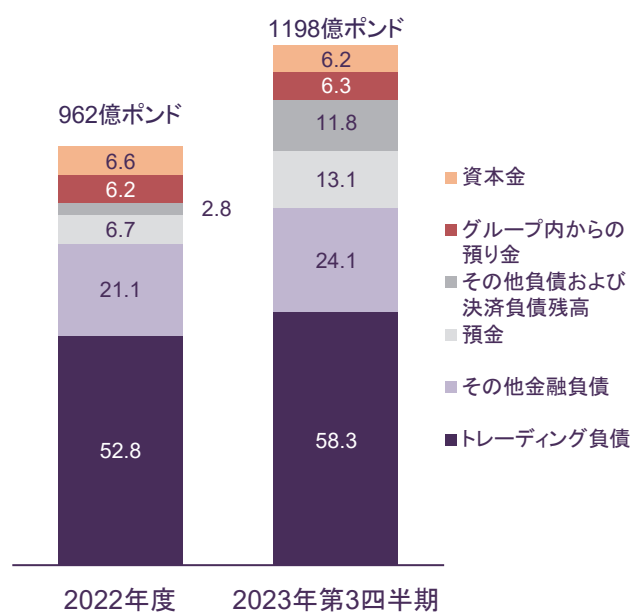
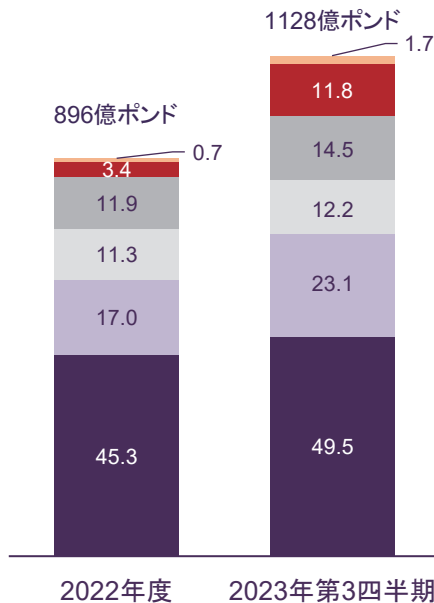
注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

ナットウエスト・マーケッツ・グループの連結バランスシート構造(10億ポンド)

総資産 210億ポンド(2022年度末:1898億ポンド)

総負債および資本金 210億ポンド(2022年度末:1898億ポンド)⁴

うち ファンデッド資産 1128億ポンド(2022年度末:896億ポンド)



デリバティブ 1002億ポンド

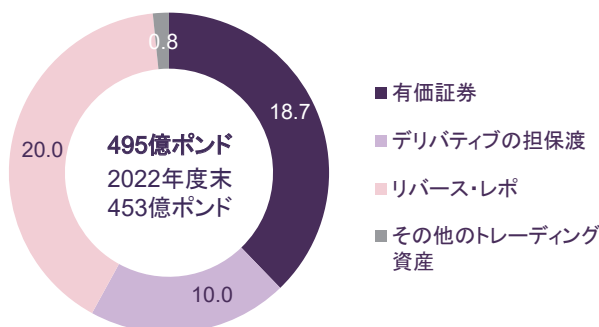
882億ポンド

注: ナットウエスト・マーケッツPlcのファンデッド資産は、国際会計基準(IFRS)に則り、公表バランスシートの総資産からデリバティブ資産を差し引いて表示。

注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

トレーディング資産内訳: 10億ポンド

トレーディングポートフォリオ内に公正価格で保有



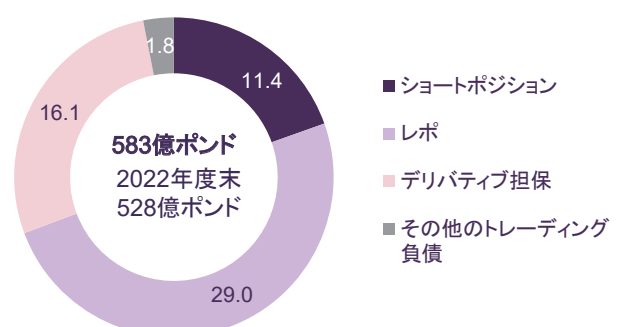
デリバティブ 936億ポンド

811億ポンド

注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

トレーディング負債内訳: 10億ポンド

トレーディングポートフォリオ内に公正価格で保有



注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

注: (3) 規制自己資本算入対象以外のキャピタルは除く (4) 資本金は自己資本の会計上の価値

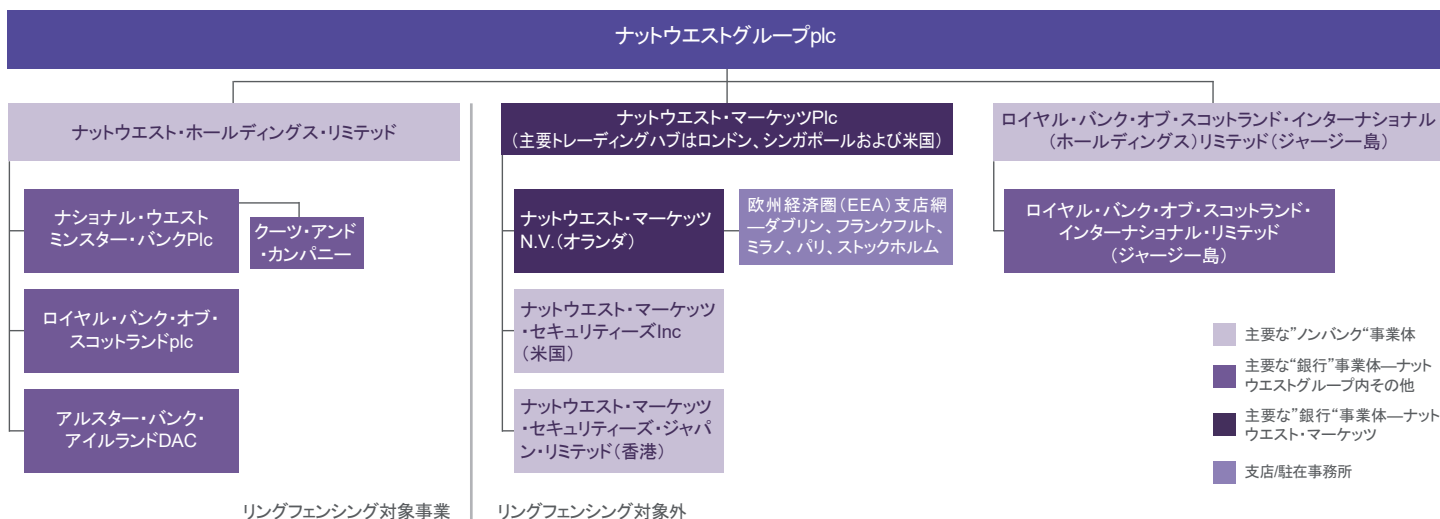
ナットウエスト・マーケッツ・グループ 連結損益計算書(百万ポンド)⁵

損益計算書	2023年度期初来9か月間累積	2023年第3四半期	2022年度期初来9か月間累積	2022年度第3四半期
債券部門	137	32	35	12
カレンシー部門	351	124	394	114
キャピタルマーケッツ部門	332	114	305	88
自己資本管理部門その他 ⁶	(26)	3	(72)	(25)
収益分配分を含む自己信用調整(OCA)控除前の総収益	794	273	662	189
ナットウエストグループ内の他セグメントと共有あるいは分配された収益	(151)	(51)	(140)	(53)
自己信用調整(OCA)	2	(7)	60	8
総収益	645	215	582	144
問題行為・訴訟関連費用	(29)	(37)	(33)	(13)
その他業務費用	(799)	(257)	(794)	(274)
業務費用合計	(828)	(294)	(827)	(287)
減損損失計上前の業務損益	(183)	(79)	(245)	(143)
引当金の戻り/(減損損失)	3	(2)	(10)	(5)
税金(支払い)/戻り	(25)	24	36	15
期間利益/(損失)	(205)	(57)	(219)	(133)

信用格付

	ムーディーズ ⁸	スタンダード&プアーズ ⁹	フィッチ
ナットウエスト・マーケッツPlc/ナットウエスト・マーケッツN.V.			
無担保シニア債格付	A1 / P-1 / 安定的	A / A-1 / 安定的	A+ / F1 / 安定的
カウンターパーティ格付 ⁷	A1/ P-1	A+ / A-1	A+ (dcr)
ナットウエスト・マーケッツ・セキュリティーズInc.			
無担保シニア債格付	格付なし	A / A-1 / 安定的	A / F1 / 安定的
カウンターパーティ格付 ⁷	格付なし	A / A-1	A (dcr)

ナットウエストグループ内におけるナットウエスト・マーケッツPlcの位置¹⁰



インベスターリレーションズのコンタクト先

ナットウエストグループ債券投資家向けインベスターリレーションズ代表: ポール・パイバス

電話: +44 20 7672 1758 Eメール: paul.pybus@natwest.com

注: (5) ナットウエスト・マーケッツPlcの連結決算にはセントラル管理部門その他の数値が含まれる。(6) ナットウエスト・マーケッツにおいて自己資本の各業務への配分と最適化を管理する目的で、2020年第3四半期に自己資本管理部門が設立された。本書上の同部門収益はレガシー資産に関連する収益。(7) これら信用格付は、当該債務が破綻処理の際に保護対象になるか否かの可能性について、各格付機関が示す見解である。カウンターパーティ格付の定義は各格付会社で異なるため、これらを同等の意味を持つ格付とみなすのは適切ではない。詳細はムーディーズ、スタンダード&プアーズ、フィッチ各社の格付手法を参照のこと。(8) 2022年9月23日、ムーディーズ社はナットウエスト・マーケッツPlcおよびナットウエスト・マーケッツN.V.の格付をA2からA1に引き上げ、見通しを安定的とした。(9) 2023年4月12日、スタンダード&プアーズ社はナットウエストグループの格付をBBBからBBB+へ引き上げ、短期信用格付A-2を確認した。ナットウエスト・マーケッツの格付はA-/A1からA/A1に引き上げられ、見通しは安定的。(10) 理解を促すためヒエラルキーを単純化した組織図。本資料は、英文資料である原文を日本語に翻訳したものです。本資料と原文とが異なる場合、常に原文が優先しますことをご了承ください。